

地域資源（道南スギ）を活用した地域産業の活性化

- ◆振興山村名：知内町
- ◆事業実施主体名：知内町地域材活用推進協議会
- ◆事業実施期間：H27. 6～H28. 3
- ◆交付決定額：10,000千円



◎主な事業内容と効果

地域資源である道南スギは、まもなく伐期を迎え伐採量が増加する傾向にあるものの、約7割が建材や丸太のまま本州へ出荷されており、地域内で付加価値の高い製品に加工し、地域産業の活性化に結びつけるかが課題となっていた。

そこで、地域内の複数企業が付加価値の高い多様な製品開発に取り組めるよう、道南スギの高強度化（圧密加工材の開発）等の検証を行った。

これにより、地域資源の消費拡大や付加価値の向上、また、新分野での活用、販売等が促進され、所得向上や新たな雇用といった地域内経済効果が期待されるほか、適正な森林整備の促進が図られた。さらに、未利用材による木質バイオマスエネルギーの活用と合わせた「資源循環型社会」の形成にも貢献することができた。

◎目標値の設定

- ①地域資源（道南スギ）利用に係る雇用者数 ～ 140%
- ②地域資源（道南スギ）の高付加価値商品に係る原木消費量 ～ 純増

◎事業のココがポイント

当該事業をキッカケに、地域内の関連企業が一同に介し、当該事業のみならず、多様な議論を行える体制の土台が出来た。

◎事業実施において苦慮したこと

各企業によって、考え方やモチベーション等が大きく違っていたことにより、当該事業へのベクトル修正に苦慮した。